

2023年度

(令和5年4月～令和6年3月)

環境経営レポート



2024年7月1日発行

株式会社 深井設備工事

目 次

目 次	1
1 事業所の概要	2
2 対象範囲	2
3 実施体制	3
4 環境経営方針	4
5 環境経営目標(2022～2024)	5
6 令和5年度 環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の評価結果 ・今後の方向	6
7 環境関連法規等の遵守状況の確認結果	7
8 代表者による全体評価と見直し結果	8

本環境活動レポートは、平日の8時30分から17時30分までの間当社環境管理責任者に申し出ること、お客様カウンターで閲覧することができます。

1 事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 深井設備工事
代表取締役 深井 昭浩

(2) 所在地

本社 〒330-0851 埼玉県さいたま市大宮区櫛引町1丁目823番地
倉庫・資材置き場 埼玉県さいたま市大宮区櫛引町1丁目816番地(無人)

(3) 環境マネジメントシステムの責任者及び連絡担当者連絡先

環境管理統括責任者 取締役 本郷 正
環境管理責任者 土木顧問 並木 政夫
連絡先 電話 048(664)3297
Fax 048(664)3250
E-mail:koujibu1962@fukai-koji.co.jp

(4) 事業内容

給排水・衛生・空調設備の設計及び施工、水道本管工事の施工

(5) 事業の規模

完成工事高	1, 684	百万円(2023年度)
総従業員数	41	人
事業所延べ床面積	661	m ²

(6) 法人設立年月日

昭和37年5月2日

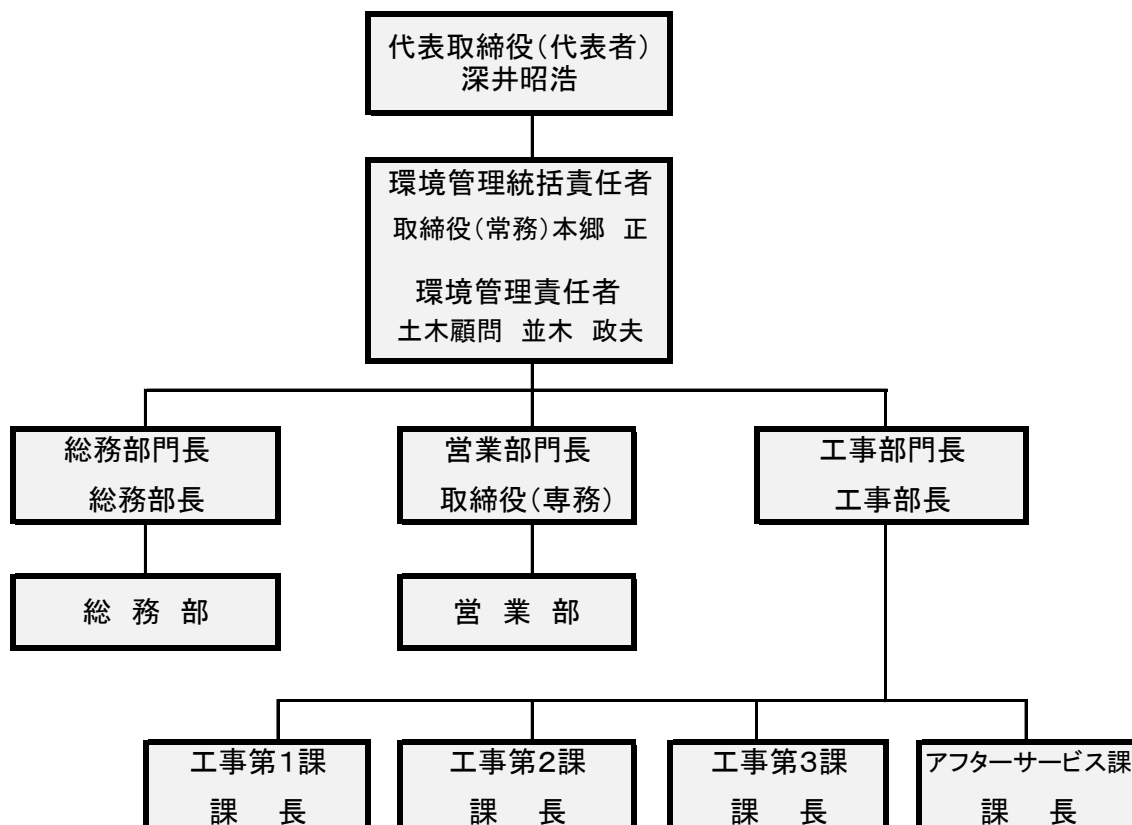
(7) 資本金

3, 600万円

2 対象範囲

株式会社 深井設備工事の全組織、全活動、全従業員とする。

3 実施体制



主 な 役 割 表

役 割	責 任 及 び 権 限
代表取締役	1. 環境方針の制定・誓約する。 2. 環境統括責任者、環境管理責任者を任命、必要な権限を付与する。 3. 環境方針等を従業員に周知する。 4. 環境経営資源を確保する。 5. 全体の取組状況の見直しに必要な情報を収集する。 6. 取り組み状況の評価と見直し並びに指示をする。 7. 従業員の役割、責任、権限の明確化と全従業員への周知。
環境統括責任者	1. 環境マネジメントの統括 2. 環境管理責任者の指導
環境管理責任者	1. 代表者、統括責任者に代わってEA21の構築・運用・維持を図る。 2. EA21の実施状況を代表者に報告する。 3. 取組状況のデータ整理、とりまとめ。 4. 適用法規の調査と遵法性チェックを行う。 5. 関連する手順の作成、運用管理。 6. 緊急事態の対応手順書の作成、訓練等。 7. 活動全般の記録、整理。
部門長	1. 部門の環境目標、環境計画の実施、活動状況の確認。 2. 部門に関連する問題点の摘出、是正、予防措置。 3. 運用管理に関する部下の指導。
従業員	1. 環境活動に積極的に参加する。

環 境 経 営 方 針

当社は、地球環境を守り、未来の人々に引き継いで行くことが責務と考え、地域社会に貢献し、お客様に最良の製品を提供することを理念とし、社員一同以下のとおり環境負荷の低減や環境保全について継続的に取り組みます。

1. 当社は、ライフラインである給排水設備、生活環境を快適にする空調設備を通じ、地域社会に貢献することを目指します。
2. 全社員が建設リサイクル、省エネルギーを推進し、廃棄物や二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 環境に配慮した設計・施工・品質管理や手戻りのない施工により、環境負荷を低減します。
4. 事業活動に関する環境関連法規などを社員に周知し、遵守します。
5. 社員が生き生きと働ける職場環境を整備します。

2019年 5月 1日

株式会社 深井設備工事

代表取締役 深井 昭浩

5 環境経営目標

環境経営目標		基準値(2016～2018実績平均)	項目	2022年度	2023年度	2024年度
1. 二酸化炭素排出量削減		76.678t-CO2	排出量	73.446t	72.757t	72.065t
			基準比	▲4.3%	▲5.2%	▲6.1%
	電力使用量削減	45,077kwh	使用量	43,270kwh	42,820kwh	42,370kwh
			基準比	▲4.0%	▲5.0%	▲6.0%
	都市ガス使用量削減	118m³	使用量	113m³	112m³	110m³
			基準比	▲4.2%	▲5.1%	▲6.8%
	ガソリン使用量削減	23,302ℓ	使用量	22,300ℓ	22,100ℓ	21,900ℓ
			基準比	▲4.3%	▲5.2%	▲6.0%
2. 水使用量削減 (上水＋地下水)		702m³ 〔上水569 地下水133〕 (2019～2021実績平均)	使用量	695m³	688m³	681m³
			内上水	563	558	552
			内地下水	132	130	129
			基準比	▲1.0%	▲2.0%	▲3.0%
3. 廃棄物排出量削減		1147.6kg	排出量	1136kg	1125kg	1113kg
			基準比	▲1.0%	▲2.0%	▲3.0%
		一般廃棄物	(2021実績)			
産業廃棄物		適正処分を維持する。(注4) コンクリート、アスファルト、金属については100%再生処分をする。				
4. 化学物質の適正処分		フロンを使用する空調機を撤去する場合は、漏洩させないよう注意し、フロンは100%適正処分をする。				
5. 施工・サービスの改善		①環境に配慮した施工の推進に努める(騒音、排ガス、粉塵、水質汚染) ②手戻りのない施工に努める。(年5件以内を目標とする。) ③再生砕石、再生アスファルト、改良土の選定採用に努める。(採用状況は各々80%以上を目標とし、随時比較的大きな工事(約5,000万円以上)の竣工時に評価する。)				

注-1) 環境目標は事業活動に大きな変動があった場合、速やかに改定する。

注-2) 二酸化炭素排出係数は、地球温暖化対策推進計画で埼玉県から示された温暖化数値による。

電 力: 0.495(t-CO2/千kwh)

都市ガス: 0.045*0.0136*44/12(t-CO2/m³)

ガソリン: 34.6*0.0183*44/12(t-CO2/Kℓ)

注-3) 目標値は「埼玉県エコアップ認証計画(2022～2024)」と同じ値を採用している

注-4) 現場で発生する産業廃棄物の量は工事内容によって決まってしまう、当社ではコントロールできない。このため、マニフェストによる管理を確実にすることにより、現在の適正処分を維持する。

6 令和5年度 環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の評価結果・今後の方向

環境経営目標		取組手段		目標の達成状況	評価	今後の方向
		計画・実績				
1. 二酸化炭素排出量削減 (2016～2018年度実績平均を基準として今年度目標につき5.2%削減する。	(1) 電力使用量削減	不在時の消灯、電子機器等不用時メインスイッチの切断、クールビズ(6月～9月)、ウォームビズ(11月～3月)		達成 (○)	○ (10月末会社屋上に太陽光発電設備を設置し、発電全量を会社事務室内で使用している。また、試行として壁掛け扇風機を1台設置した)	壁掛け扇風機の設置位置を工夫し増設する予定。
		計画使用量	42,820 kwh			
		実績使用量	38,255 kwh			
	(2) ガス使用量削減	湯温の適正化、未使用時は元栓を切る。		達成 (○)	○	今年度の取組を継続する。
		計画使用量	112 m ³			
		実績使用量	50 m ³			
	(3) ガソリン使用量削減	エコドライブ励行・自転車利用・車両点検		達成 (○)	○ (現場事務所へ直行すること等により大きく削減した。)	今年度の取組を継続する。
		計画使用量	22,100 ℓ			
		実績使用量	17,886 ℓ			
合計CO2排出量		年計画排出量	72,756 kg-CO2	達成 (○)	○ (購入電力及びガソリン使用量の削減により大きく削減できた)	
		年実績排出量	59,644 kg-CO2			
2.水使用量削減 (2019～2021年度実績平均を基準として今年度目標2%削減)		節水の励行・地下水有効利用		達成 (○)	○	今年度の取組を継続する。
		計画使用量	688 m ³			
		実績使用量	548 m ³			
3.廃棄物排出量削減		分別廃棄、リサイクルの推進		達成 (○)	○	両面印刷や使用済み用紙の裏面印刷。プレビューで確認しミスコピーを減らす。
(1)一般廃棄物 (2021実績を2%削減)	計画排出量	1125 kg				
	実績排出量	1115 kg				
(2)産業廃棄物	コンクリート、アスファルト、金属は100%リサイクル。		達成 (○)	○	今年度の取組を継続する。	
	その他は適正処分を維持する		達成 (○)	○	今年度の取組を継続する。	
4.グリーン購入の取組		現在の対象品目、購入努力を維持する		達成 (○)	○	今年度の取組を継続する。
5. 化学物質		フロンを使用する空調機を撤去する場合は、漏洩させないように注意し、フロンは100%適正処分をする。		達成 (○)	○	・適正に処分する。
6. 施工、提供する製品・サービス		①環境に配慮した施工の推進に努める		達成 (○)	①環境に配慮した施工を実施した	・会議等で社長から施工管理の徹底を指示。
		②手戻りのない施工に努める(5件以内)				
		③再生砕石、再生アスファルト、改良土の採用は、80%以上とする(竣工時に比較的大きな工事を評価)			③再生資材(再生砕石、再生As、石灰改良土)の使用率は、100%であった。	・安全パトロール時に取組状況を確認する。

目標の達成状況 実績値が計画値に対しどの程度超過したかを表す割合(超過率)で評価します。

【達成(○)：計画値以下(超過率0%以下) 達成(△)：超過率15%以下 未達成：超過率16%以上】

※超過率 = (実績値 - 計画値) / 計画値 × 100%

7 環境関連法規等の遵守状況の確認結果

環境関連法令等は遵守されていました。

また、違反、訴訟等も過去12年間ありませんでした。

項目	法令等名称	適用・遵守事項	確認結果
一般	建築基準法	石綿等有害建築材料使用不可	○
	粉じん障害防止規則	呼吸用防護具の使用	○
	石綿障害予防規則	防護義の使用、飛散防止	○
	じん肺法	呼吸用防護具の使用	○
	道路交通法	過積載・整備不良車の運転禁止	○
	道路運送車両法	過積載の禁止、車両点検整備義務	○
環境	環境教育による環境保全の取組の促進に関する法律	職場における環境教育（特定事業者）	○
	環境配慮促進法	環境情報の提供（特定事業者）	○
大気	大気汚染防止法	石綿飛散防止対策	○
	自動車NOx・PM法	規制適合車の使用	該当なし
	オフロード法	規制適合車の使用	○
水質	浄化槽法	浄化槽工事業者の登録	○
近隣公害	騒音規制法	特定建設作業の届出	○
	振動規制法	特定建設作業の届出	○
廃棄物	廃棄物処理法	分別徹底・適正処理、多量排出者の処理計画及び実績報告、水銀含有製品の扱い	○
リサイクル	資源有効利用促進法	建設発生土の搬出先の明確化等	○
	建設リサイクル法	副産物のリサイクル化、再利用、石綿適正処理	○
	家電リサイクル法	廃却時のリサイクル券購入	該当なし
	小型家電リサイクル法	廃棄の際は指定業者に依頼	該当なし
	自動車リサイクル法	廃車時の適正処理	該当なし
化学物質	フロン排出抑制法	第一種特定製品の適切な管理、フロン類の漏洩防止、適正廃棄、簡易点検実施	○
関連法	グリーン購入法	適合製品の購入	○
埼玉県条例	埼玉県環境基本条例	公害防止、廃棄物適正処理、環境保全	○
	埼玉県地球温暖化対策推進条例	温暖化防止対策計画策定、実施状況報告	○
	埼玉県生活環境保全条例	アイドリングストップの実施	○
	埼玉県土砂の排出たい積等の規制に関する条例	元請人の責務（排出抑制・再利用）土砂の排出の届出、汚染物質のたい積禁止	○
さいたま市条例	さいたま市環境基本条例	公害防止、廃棄物適正処理、環境保全	○
	さいたま市生活環境保全に関する条例	アイドリングストップの推進	○
	さいたま市廃棄物処理・再生利用条例	適正処理、分別、減量、再生利用	○
	さいたま市土砂たい積規制条例	土壌基準不適合土砂たい積禁止	該当なし

8 代表者による全体の評価と見直し結果

実施日：2024年 4月16日

実施者：代表取締役 深井 昭浩

(1) 令和5年度の確認・評価

事 項	報告内容（要旨）	代表者の評価
(1)環境目標の達成状況、並びに環境活動計画の実施状況	・「環境活動計画」のとおり、環境活動を実施した。CO2 排出量は、計画比 82%、13.1 t 削減し計画を達成した。 ・電気、ガス、ガソリン、水の使用量は、すべて計画を達成することができた。	本年も目標が達成できたこと高く評価するとともに、社員に周知を図りさらなる活動を望みます。
(2)近隣住民等からの苦情・要望の受付及び処置状況	「環境コミュニケーション受付・回答書」のとおり苦情・要望等はありませんでした。	無し
(3)環境法規制等に対する遵守状況、並びに定期確認結果	「環境関連法規等の遵守状況の確認結果」のとおり 4 月 2 日にホームページ等で法改正状況及び違反等が無いことを確認した。	無し
(4)是正処置及び予防処置の実施	ほぼ計画どおり順調に推移しており「問題点の是正・予防処置の結果」のとおり、是正・予防処置はありません。	無し
(5)前回の指示事項への取組結果	・一般廃棄物量の減量については、使用済み用紙の裏面印刷等を徹底し、計画比 99%と達成した。	一年間御苦労様でした。来期もこの調子で頑張っていきましょう。
(6)その他 ・法規制等の動向 ・改善提案の取扱い ・取引先からの要求	無し。全体的に順調に推移している。	(総評) 今後コンプライアンスを重視し、環境活動を社員全員で進めましょう。

(2) 代表者による環境方針等の変更の必要性ならびに指示事項

- ・環境経営方針、目標、計画、実施体制の変更の必要性 : なし
- ・指示事項 : なし